

発掘!!

土の中の都城

～ひとつになったまち、ひろがった歴史～

2026. 6. 5^{FRI} ~ 9. 27^{SUN}

新市誕生から20年、都城の新たな歴史が明らかに。



Underground Artifacts of Miyakonojo Our Town United, Our History Expanded.

会場	都城歴史資料館 宮崎県都城市都島町803番地 TEL: 0986-25-8011
開館時間	9:30~17:00 (入館は16:30まで)
休館日	毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌日休館)
入館料	大人220円(160円) 高校生160円(110円) 小・中学生110円(50円)

入館料の()内は20名以上の団体料金・毎週土曜日は小・中・高校生は無料・毎月第3日曜日は「家族の日」で高校生以下の子どもがいる家庭や妊娠中の人がいる家庭全員無料・障がい者手帖を持っている人(介護者を含む)は無料・「子育て応援カード」を提示した高校生以下の子どもがいる家庭や妊娠中の人がいる家庭全員無料

企画展HP



このポスターは、令和8年度国宝重要文化財等保存・活用事業補助金を受けて作成しました。

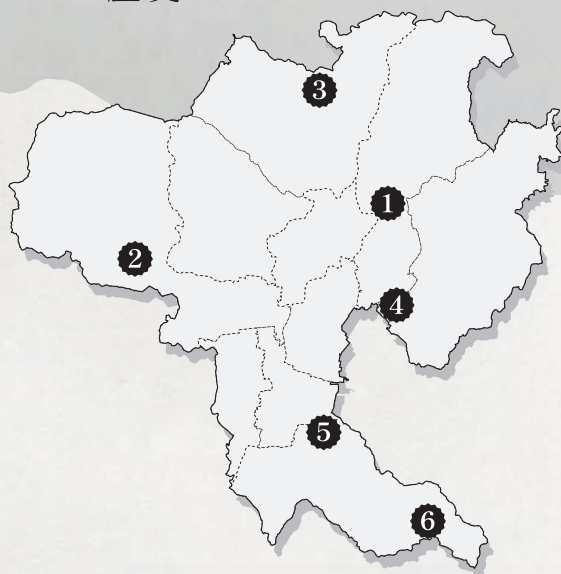
発掘!!

土の中の都城

～ひとつになったまち、ひろがった歴史～

新市が誕生して20年、これまで謎に包まれていた私たちの祖先の暮らしや当時の環境など、発掘調査によって様々なことが新たにわかってきました。それにより、地域の歴史の見え方も大きく広がりました。

今回の企画展では、この20年間の発掘調査成果を一堂に会し、市の発展とともに明らかになった新しい都城の歴史を紹介します。



1 高城 軍神原遺跡 ぐんじんぼる 旧石器時代 約 28,000 年前



角錐状石器

槍先のような石器。平成 26 年度にこの遺跡が発見されたことで、約 28,000 年前には都城盆地に人が暮らし始めていたことが明らかになった。

2 山田 池増遺跡 さいせきじん 旧石器時代 約 13,000 年前



細石刃・細石刃核

平成 3 年度の発掘調査で盆地初の旧石器が発見された。木や骨の柄に小さな刃のような細石刃をはめ込んで使用する狩猟具。

3 高崎 平松遺跡 ひらがこい 縄文時代 約 8,000 年前



平椀式土器 壺

笛水小・中学校の下で見つかった縄文時代のムラ跡。縄文時代早期の深鉢と壺が埋設された状態で発見され、ムラに暮らす人々が祭祀を行っていたと考えられる。

4 山之口 相原第 1 遺跡 あいの 古墳時代 約 1,600 年前



鉄製品

盆地最古級の地下式横穴墓が発見された。遺体を納める玄室の形態や閉塞方法もこれまで盆地内にはなかった珍しいタイプがあり、南九州の古墳文化が見直される程の貴重な遺跡。

5 安久 王子原・上安久遺跡 おびらの 平安時代 約 900 年前

白磁碗・白磁皿

土坑墓から出土した白磁碗と皿のセット。碗の両側に小皿が配置されており、副葬時の状態で出土したと考えられる。当時の高級品である白磁碗と皿がセットで出土したのは、市内初の事例。



6 安久 尾平野製鉄遺跡 ろあと 江戸時代 約 200 年前

炉跡・鉄滓

市内で初めて見つかった江戸時代の製鉄関連遺跡。石組の炉跡や、燃料となる炭を作るための炭窯跡が発見され、当時の鉄生産の様子がわかる貴重な遺跡。



会場

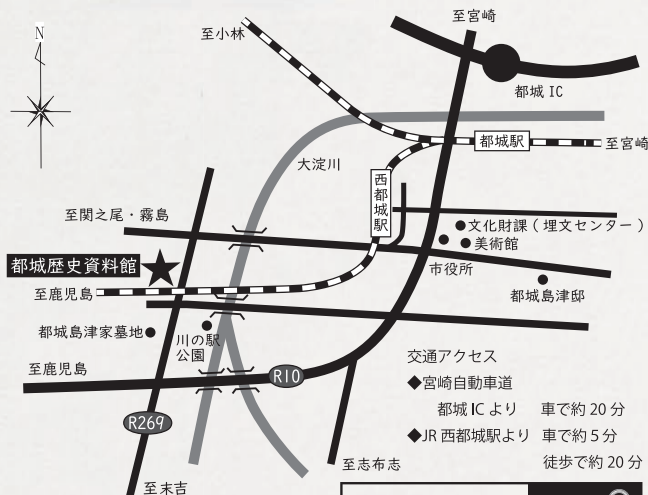
都城歴史資料館

〒885-0083 宮崎県都城市都島町803番地
電話・FAX (0986) 25-8011

問合せ

都城市教育委員会 文化財課

〒885-8555 宮崎県都城市姫城町6街区21号
電話 (0986) 23-9547 FAX (0986) 23-9549
メール culture@city.miyakonojo.miyazaki.jp



都城歴史資料館 検索